手押し式草刈機ビビー **取扱説明書**

AS-43ALRHA AS-43MLRHA AS-33MLRHA

保証書つき



この度は、手押し式草刈機 VIVy をお買い上げいただき、ありがとうございます。

で使用になる前に、この取扱説明書を 最後までお読みください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

*性能向上などのため、外観や仕様を予告なく 変更する場合があります。

もくじ 安全上のご注意・・・・・・ 1 各部の名称と付属品・・・・・ 6 車輪取付方法・・・・・ 7 正しい使い方・・・・・ 9 せっちかHPB取扱説明・・・ 12 保守と点検・整備・・・・・ 17 仕様・刈刃の選定・・・・・ 21 品質保証書・・・・・ 裏表紙

安全上のご注意

■この取扱説明書及び本体に貼りつけたラベル には、安全に関する重要な注意事項を右の表示 で区分して説明しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必 ずお守りください。



誤った取り扱いをした時に、使用者が死 亡または重症を負う可能性が想定される 内容を示します。



誤った取り扱いをした時に、使用者が傷害を 負う可能性が想定されるか、または物的損害 のみの発生が想定される内容を示します。

■ ラベルについてのお願い

本機のメインパイプ部分には、次のラベルが貼り付けてあります。

よく読み理解したうえで作業してください。

- ・ラベルについている汚れや泥をとり、表示内容がはっきりと 見えるようにしてください。
- ・ラベルが損傷したりはがれた場合は、お買い上げの販売店に ご注文のうえ、元の位置に貼り付けてください。(有償)

警告ラベル



注意ラベル





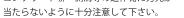
▲ 警告

《作業場所について》

作業場所から異物を取り除いてください。 刈刃に当たり飛散し、けがの原因になります。

電線管や水道管・ガス管などのない場所で 作業してください。

- ・刈刃が触れ、感電や漏電、ガス漏れの原因になります。
- ・コンクリート塀・側溝等の造作物に刃先が



換気の悪い場所や建物内で、絶対にエンジンを始動・運転しないでください。 一酸化炭素中毒の原因になります。



《作業者について》

次のような状況下では使用しないでください。事故の原因になります。

- ・体調不良、薬物の影響やその他の理由で正常な運転が出来ないとき
- ・強風時、雨天時、及び夜間
- 妊娠中



機械の知識のない場合や、他人の機械を借りて作業する時はあらかじめ 安全上の指導を受けてから使用してください。

本機を人に貸す時は、取扱説明書を必ず添付してください。



《作業時の服装について》

裾じまりのよい長袖、長ズボン、ヘルメット、 耳栓、防護メガネ、手袋、安全靴を着用して ください。

防護メガネは付属品として同梱しております。

引っかかりやすい装飾品等は身に着けないで ください。

長い髪は、肩までの長さに結わえてください。



《始動前点検について》

取り付けに用いた工具類が取り外してあるか、確認してください。 始動のはずみでドライバーなどが飛び、けがの原因になります。

本機に損傷簡所やネジのゆるみがないか、確認してください。 損傷した部品の修理、交換は取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されて いない場合はお買い上げの販売店までお問い合わせください。

🋕 警告

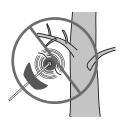
可動部分の位置調整・締め付け状態を確認してください。

使用前にグリスの充填確認をしてください。



《使用方法について》

本機の使用用途は草刈機です。枝打ち作業などには 絶対に使用しないでください。 けがの原因になります。



15m

《作業中のご注意》

無理な姿勢で作業しないでください。

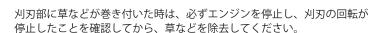
作業はゆとりを持って行ってください。

次の場合は停止ボタンを押してエンジンを停止させてください。

- ・作業中に機械から離れるとき。
- ・点検や整備、修理をするとき。
- ・機械の調子が悪くなったり、異常音がしたとき。
- ・その他、危険が予測されるときや、緊急事態が発生したとき。

作業中は半径 15m以内に人や動物、ものなどを近づけないで ください。

刈刃が当たりけがの原因になります。



運転中は、点火プラグキャップや高圧コードに触れないでください。 感電の原因になります。



運転中~エンジン停止直後は、マフラーやエンジン本体などに触れないで ください。

高温になっているため、やけどや火災の原因になります。

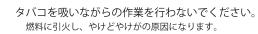
マフラーやマフラー周辺に可燃物をおいたまま、エンジンを運転しないで ください。



▲ 警告

《燃料補給について》

燃料補給する際は、周りに引火しやすいものがないか 確認してください。



購入後、2ヶ月以上経過した燃料は絶対に使用しないでください。 エンジン不調の原因になります。

燃料はこぼさないように補給してください。こぼれた場合は拭きとってください。

補給後は、補給場所から3m以上離れて、エンジンを始動してください。



《刈刃について》

刈刃は取扱説明書をよくお読みいただき、確実に取り付けてください。

部品交換時は、必ず指定の純正部品を使用してください。

交換コードは柔軟性のある非金属コードのみを使用してください。 針金などは危険ですので、絶対に使用しないでください。

少しでも曲がり、ゆがみ、亀裂、折れ、損傷のある刈刃は、新品に 交換してください。

締付ナットは付属品の M13×19 プラグレンチ付ドライバーを使用し 最後まで締め付けてください。

刈刃取付後、刈刃を手で回し、刃押えナットが確実にしまっているか、 刈刃にがたつき、振れがないか確認してください。 適切に取付けられていないと刈刃が飛び、作業者または周囲の人に事故や怪我を

負わせる原因となります。



刈刃の取付け、交換時には、必ず手袋を着用してください。

《作業終了時のご注意》

作業を終了する時は、必ずエンジンを停止し、刈刃の回転が停止したことを 確認してください。

▲ 警告

《メンテナンスについて》

誤って落としたりぶつけたりした時は、刈刃や本機に亀裂、変形などがないか確認してください。

破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

修理は、お買い上げの販売店にお申し付けください。 修理の知識がない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの 原因になります。

修理、調整をする時は、エンジンを停止し、点火プラグのコードを抜いてく ださい。

本製品を改造しないでください。

保管時や輸送時は燃料を抜いてください。また機械をしっかり固定してください。

スロットルワイヤーの遊びを必ず確認してください。 遊びがないとエンジンのアイドリング回転数が高くなり、刈刃が停止しなくなるため、 けがの原因になります。

《保管について》

乾燥した場所で、子どもの手が届かない所、または鍵のかかる所に 保管してください。

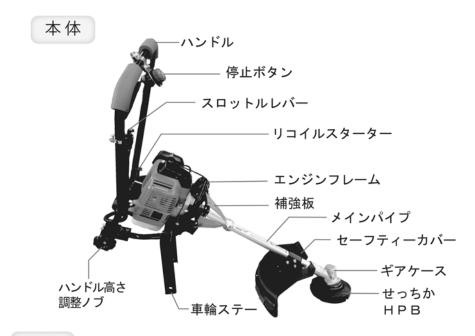
機械の知識がない方が使用すると、けがの原因になります。

長期間保管する時は、燃料タンク、キャブレター内の燃料を抜いてください。 また、機械をしっかりと固定してください。

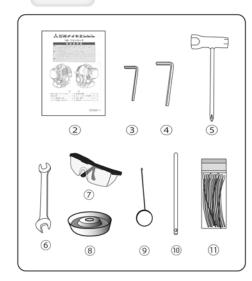
《騒音について》

で使用に際し、周囲に迷惑をかけないようにして下さい。

各部の名称と付属品

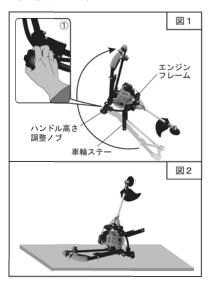


付属品



- ① AS-43A·43M·33MLRHA 取扱説明書(本書)
- ②エンジン取扱説明書
- ③M4 六角棒レンチ
- ④M5 六角棒レンチ
- ⑤M13×19 プラグレンチ付ドライバー
- ⑥M10×12 スパナ
- ⑦防護メガネ
- ⑧ナットカバー
- ⑨分離ピン
- ⑩せっちか用金属棒
- ①差込式交換コード
- ⑫2輪車輪セット (P7参照)

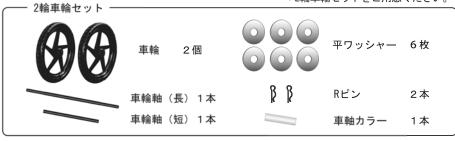
車輪取付方法 ~準備~



- (1) ハンドル高さ調整ノブをゆるめます。
- ② エンジンフレームをしっかり持ち、本機を持ち上げながら、ハンドルを図1の位置まで回し上げます。
- (注)機体を誤って落とさないようご注意ください。
- ③ ハンドル高さ調整ノブをしっかり締めます。
- ② 図2のように、ハンドルが下になるようにゆっく り本機を傾けます。
- (注) 本機に傷がつくのを防ぐ為、段ボールなどの 上で取付作業をしてください。

2輪車輪 取付方法

*2輪車輪セットをご用意ください。



2輪車輪は 車輪ステーの外側・内側 どちらにでも取付可能です。 作業場所に応じて、車輪位置を変更してお使いいただけます。



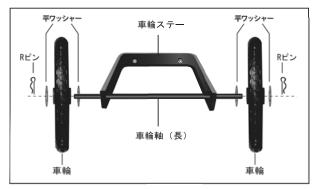
①車輪ステー外側への車輪取付



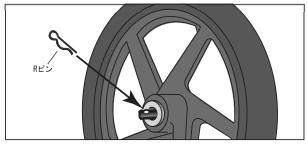
②車輪ステー内側への車輪取付

①車輪ステー外側への車輪取付方法

*車輪軸(長)と平ワッシャー4枚を使用します。



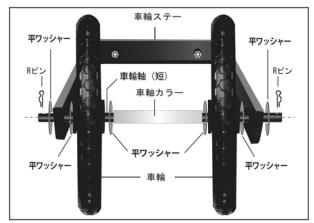
車輪ステーの外側から、 平ワッシャー・車輪・平ワッシャー の順に車輪軸(長)に通します。



車輪軸(長)の端部の穴にRピンを 差し込み固定してください。

②車輪ステー内側への車輪取付方法

*車輪軸(短)・車軸カラー・平ワッシャー6枚を使用します。



車輪ステーの内側に車輪・平ワッシャー ・カラーを車輪軸(短)で取付けます。

車輪ステー外側から車輪軸 (短) の 端部に平ワッシャーを通し端部の 穴に R ピンを差し込み固定して ください。

正しい使い方

① ハンドルの高さを調整しましょう。

ハンドル高さ調整ノブをゆるめ、使いやすくバランスの 取れる角度を決めます。

ハンドル高さ調整ノブを締め付け、ハンドルを固定します。

② セーフティーカバーの位置を確認しましょう。



⚠ 注意

セーフティーカバーは左 図の位置に必ず取り付け てください。

刈くずなどが飛散しけが の原因になります。

③ 燃料を補給しましょう。

燃料タンクに燃料を入れてください。

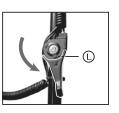
混合ガソリン使用 50:1

※2サイクルエンジンオイル FC級 または FD級 を使用してください。

(▲ 注意

燃料は上記混合ガソリンを使用してください。

④ エンジンを始動しましょう。



(1)スロットルレバーの▲印をアイドリング位置 (L) に合わせる。



(2) 停止ボタンを運転位置に回してください。



(3)キャブレター横の始動ポンプを、燃料が透明パイプに流れ出すまで指で数回押してください。



(4)チョークレバーを <u>●</u> 位置にする。 エンジン停止後、間を置かずに再始動する 場合はチョークを閉じる必要はありません。



(5) エンジンフレーム上部をしっかり持ち、スター ターロープを素早く引いてください。スターター に無理をかけないよう、ロープは引き切らずに ノブを持ったまま戻してください。

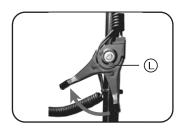


(6)エンジンがかかったらチョークレバーを徐々に 開き、しばらく暖機運転してください。

9

⑤作業を始めましょう。

作業する前にスロットルレバーを少し開きエンジン回転を 上げ、刈刃が動くことを確認してください。



アイドリング位置①からスロットルレバーを少しずつ開き、エンジンの回転を上げて下さい。

作業する時は、エンジン回転をあげてから行ってください。

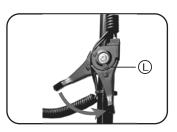
注意

作業をしない時は、中速以上の回転及び 空ふかし (無負荷高速回転) をしないで ください。故障の原因になります。

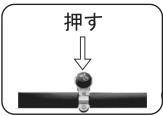
⚠ 注意

間違った刈刃や、指定サイズ以外の刈刃 で作業をすると、本機のメインパイプや エンジンを損傷させる恐れがあります。

⑥作業を終了しましょう。

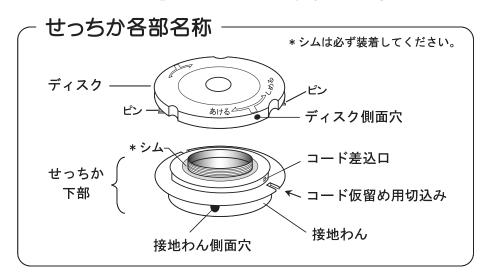


スロットルレバーをしばらくアイドリング位置①に戻し、 エンジンを冷やしてください。



ハンドルにある停止ボタンを押し、エンジンを完全に停止させ てください。

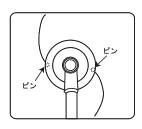
せっちかHPB 取扱説明



まずは使ってみましょう!

コード仮留め用切込みからコードを外します。 右図のように、2本のナイロンコードを左右に 20cm 程 度引き出してください。

草刈機 VIVy 本体を点検後、さらに周囲に充分注意をはらい作業を行って下さい。



コードがなくなったら・・・新しいコードと交換しましょう。

4m巻コード、差込コードの2通りの交換コードが使用できます!!

① 4m巻コード

せっちか純正2.4mm角コードを使用します。1度に4mのコードをせっちか下部にセットできます。障害物の少ない場所での作業に最適です。

② 差込式コード

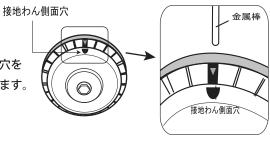
せっちか純正3mm特殊ハードコードを使用します。せっちか下部に2か所あるコード差込口からコードを通すだけの簡単設定。ハードコードなら障害物の多い場所での作業でもコード摩耗が少なく快適に作業できます。

刈刃交換作業は機体を右図のように 傾けると作業しやすくなります。



残ったコードを除去しましょう

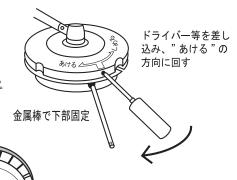
 せっちか下部裏側の△印に接地わん側面穴を 合わせ、付属の金属棒を差し込み固定します。



ディスク側面の穴にドライバー等を差し込み、
 あける"の方向にディスクを回し、ディスクからせっちか下部を外します。

金属棒をディスク側に押し当てて回してください。

接地わん方向に力を加えると内部樹脂破損や 接地わん変形のおそれがあります。



裏側のボルトは絶対に 外さないでください! このボルトを外さなくても せっちか下部は外せます。

3) せっちか下部に残ったナイロンコードを除去します。

新しいコードをセットしましょう

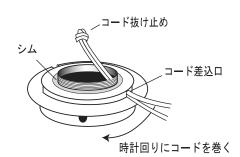
① 4m巻コード 交換方法

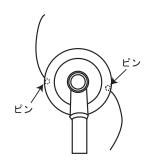
コード中央を結び、コード抜け止めを作ります。 せっちか下部内側から、どちらか1箇所のコー ド差込口に2本一緒にコードを通します。

コード2本を時計回りにきつく巻きつけます。 2本のコードがねじれないように巻いて下さい。

コード仮留め用切込みにコードを差し込み、せっちか下部をディスクに水平に取り付け、ディスクを"しめる"の方向に回してセットしてください。

コード仮留め用切込みからコードを外します。 右図のように、2本のナイロンコードを左右に、 20cm 程度引き出して作業してください。



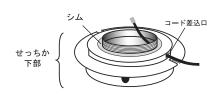


② 差込式コード 交換方法

せっちか下部の内側からコード差込口2か所に それぞれ1本ずつ交換コードを差し込みます。

コード仮留め用切込みにコードを差し込み、 せっちか下部をディスクに水平に取り付け、 ディスクを"しめる"の方向に回してセットし てください。

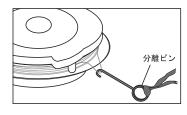
コードをまっすぐひっぱり出し交換完了です。





【分離ピンの使用方法】

せっちか下部に巻きつけたナイロンコードが絡まったり、出てこなくなった場合は、付属の分離ピンでコードを引っ掛けて外へ引き出してください。

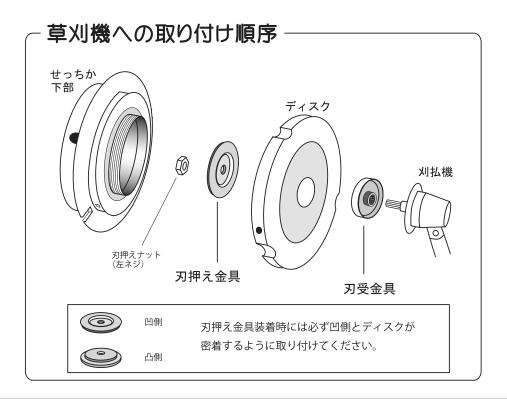


【せっちか下部取付け時の注意】

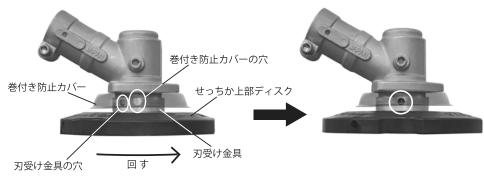
ディスクにせっちか下部を取付ける際は、双方のネジ部分に付着している土・砂・ 刈り屑等の異物を取り除いてから手でしっかりと締付けてください。

異物が付着したまま取付けたり、道具を用いて締付けるとせっちか下部の取外し が困難になるおそれがあります。

締付けが不十分であるとコードが余分に飛び出したり、せっちか下部が作業中に 外れるなど不具合の原因となります。



【ディスクの外し方】



<穴位置が合っていない状態>

<穴位置が合っている状態>

1. ディスクを回し巻付き防止カバーの穴と 刃受け金具の穴とを合わせてください

2. 付属の六角棒レンチ(又は お手持ちのドライバー)を 巻付き防止カバーの穴に差し込みディスクを固定します



3. ディスクを固定したままディスク裏側の ナットを付属のプラグレンチで外します ※注意:ナットは左ネジ(逆ネジ)です



保守と点検・整備

お買い上げいただきました草刈機を調子よく保つため、定期点検を行ってください。

点検時期一覧

キャブレター

エアクリーナー

マフラー

せっちかHPB

スロットルワイヤー

ギアケース

点火プラグ

作業前 点検

作業前(10時間毎) 点検・清掃

作業前 点検・清掃

作業前 点検・コード 補充交換

作業前 点検

30 時間ごと グリス補給

50 時間ごと 点検・清掃

⚠ 注意

グリップは常にきれいな状態を保ち、油やグリス が付かないようにしてください。

各部を十分清掃し、金属部分には薄くオイルを塗って ください。

エンジンは水洗いせず、拭き取りのみにしてください。



キャブレター

エンジンのアイドリング回転数は、出荷時調整済みですが、もし調整が必要な場合は下記の要領で調整してください。

《調整方法》

17

アイドリング調整スクリューを左右に回し 低速回転(アイドリング)を調整してください。

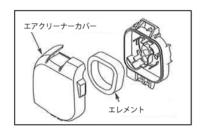
アイドリング調整スクリューは、右に回すと回転が上がり、左に回すと回転が下がります。

刈刃が回転しない範囲で調整してください。



エアフィルター

エアフィルターが詰まるとエンジンの性能が低下します。定期的に点検し、必要に応じてフィルターエレメントを白灯油で洗浄後、エンジンオイルに浸し、片手で固く絞ってから取り付けてください。エレメントが破れたり収縮した場合は新品と交換してください。エレメントが変形・破損したまま運転を続けるとエンジン内部が異常摩耗します。

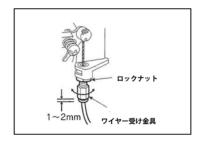


マフラー

マフラーの出口は定期的にチェックしてください。 もしカーボンや蜂の巣などが詰まっている時は マイナスドライバーなどで、それらを取り除いてください。

スロットルワイヤーの遊び調整

スロットルワイヤーの遊びは1~2mmが適当です。遊びが大き過ぎたり小さ過ぎる場合は、ロックナットをゆるめてキャブレター側のワイヤー受け金具を修正してください。



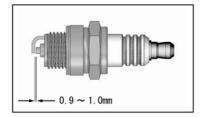
ギアケース

グリスは 30 時間毎に補給してください。 給油ロボルトは M 5 六角棒レンチで取り外し てからグリスを補給してください。



点火プラグ

点火プラグが汚れたり劣化するとエンジンが かかりにくくなったりミスファイアを起こし たりします。定期的にプラグを掃除し、電極 間隔が適当かどうか点検してください。 プラグ交換の際は指定品または相当品をお使 いください。



18

《長期間保管するときのご注意》

機体の汚れを落とし、各部の損傷やネジのゆるみなどがないか点検してください。 異常が見つかった場合は次回ご使用時までに完全に整備してください。

購入から2ヶ月以上経過した燃料は使用しないで下さい。

また、長期間燃料を入れたまま放置するとキャブレター部が詰まりエンジン不調 の原因となりますので、必ず燃料タンク、キャブレター内の燃料を抜いてください。

機体全体の汚れを落とし、ネジなどのゆるみがないか点検してください。 不具合箇所が見つかった場合は、次回で使用時までに整備してください。 ギアケースにグリスを補給し、スロットルワイヤーなどの金属部分に防錆油を塗 布してください。

《燃料の抜き方手順》

機体を傾け、燃料タンクから燃料を容器に移してください。

エンジンを始動し、自然に止まるまで運転してください。



仕様

エンジン仕様

機種	AS-43ALRHA	AS-43MLRHA	AS-33MLRHA	
TII 12	三菱メイキエンジン			
型式	TLE43FA-321	TLE43FA-320	TLE33FA-320	
気化器形式	ダイヤフラム型			
排気量	42.7cc		32.6cc	
最大出力	1.27kW (1.73PS)		0.97kW (1.32PS)	
タンク容量	0.9 リットル		0.8 リットル	
使用燃料	潤滑油混合ガソリン(2サイクルエンジンオイル FC級またはFD級 混合比50:1)			
点火プラグ型	NGK BPMR8Y または同等品			
始動装置	リコイルスターター方式 (AS-43ALRHA:蓄力式仕様)			
点火方式	CDI(進角付)			
乾燥質量	4.2 kg		3.5 kg	
寸法 (L×W×H)	203×280×269 (mm)	183×280×269 (mm)	169×259×256 (mm)	

本機仕様

外形寸法	1700×750×440 (長さ×高さ×幅) mm
本体重量	約 13kg
メインパイプ長さ	600 mm
ハンドル長さ	622 mm
2輪車輪外径	400 mm
	※外形寸法はメインパイプとハンドルを平行に設定した状態で 長さ(水平寸法)・高さ(垂直寸法)・幅(ハンドル外寸)を 計測したものです
標準装備刈刃	せっちか HPB
付属品	工具一式 + 替えコード

刈刃の選定

- ■せっちか HPB(ナイロンコード刈刃)が標準装備されています。
- ■せっちか HPB の取付、コード交換については **せっちかHPB 取扱説明** (P12 ~ P16) をご参照ください。
- ■市販のナイロンコードカッター・安全ローター・オートカッター 等をご利用になる際は、それぞれの商品の取扱説明書に従って 取り付けてください。
- 安全上・作業上の観点から金属刃(チップソー等)の使用は お勧めいたしません。

故障かな?と思ったら

こんなとき	主な原因	直しかた	参照ページ
	停止ボタンが停止位置に なっている	停止ボタンを解除	10
	燃料不足。燃料劣化。異質	正規燃料と交換	4 • 9
エンジンが始動しない	燃料の吸い込みすぎ	チョークレバーをI+Iにし スターターノブを繰り返 し引く	10
	マフラー排気口詰まり	詰まりを除去	18
	点火プラグ電極汚損・断線	電極清掃 又は プラグ交換	18
停止ボタンを押しても エンジンが止まらない	停止ボタン接続端子が外れ ている	確実に接続する _{停止ボタン接続端子} へ	
	停止ボタン損傷・断線	停止ボタン交換	*
エンジンが加速しない	燃料不足・燃料劣化・異質 マフラー排気口詰まり	正規燃料と交換語まりを除去	4 - 9 18
スロットルを戻すと エンジンが停止する	アイドリング回転数が 低すぎる	アイドリング調整スクリューを 再調整	17
スロットルを戻しても 刈刃が回り続ける	アイドリング回転数が高すぎる	アイドリング調整スクリューを 再調整	17
いいい 日ッ 続いの	スロットルワイヤーの 遊びがない	ワイヤー点検、遊び調整	18

故障かな? と思ったら

こんなとき	主な原因	直しかた	参照ページ
エンジンの回転が 安定しない	燃料フィルターの 目詰まり	燃料フィルター清掃 又は交換	燃料フィルター
振動が異常に激しい	刈刃取付間違い 刈刃変形・損傷 ギアケース変形・損傷	刈刃取付方法点検 刈刃交換 ギアケース交換	12~16 * *
燃費が悪くなった	エアフィルター目詰まり	エアフィルター清掃	18

異常個所が改善しない場合や、*印の部品交換が必要な場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

停止ボタンを押しても止まらない場合の緊急処置

停止ボタンを押してもエンジンが止まらない時は、次の手順でエンジンを 停止させてください。 エンジ

- *エンジン停止後は、お買い上げいただいた販売店へで連絡ください。
- ①スロットルレバーを低速位置に戻し、 チョークレバーを **|** 位置に上げる。
- ②停止ボタン接続端子を外し、エンジン側コード端子(図②) 2本を接触させる。



-■止ボタン側]ード端子

品質保証書

お買い上げいただきました VIVy 製品に万一不具合がおきました時は、この品質保証書に従って 次のとおり保証いたします。

■品質保証の内容

保証期間内においてお買い上げいただきました製品を構成する純正部品に材料または製造上の不具合が起きた場合、これを無料修理いたします。(以下、この無料修理を保証修理といいます。)保証修理は部品の交換あるいは補修により行うことを原則とし、使用済みの商品本体は新品とは交換いたしません。また、取り外した不具合部品は(株)ASALITE 所有となります。

■品質保証期間

保証修理を受けられる期間は新品を購入した日より1年間または50使用時間どちらか早い時点で到達した方とします。ただし業務用(専門業者の使用等)については6ヶ月間、もしくは50使用時間どちらか早い時点で到達した方とします。

■品質保証の適用

XIX XIX XIX XIX XIX XIX XIX XIX XIX

XIX

XIX XIX XIX

XIX XIX XIX XIX XIX XIX この品質保証書は日本国内で使用される VIVy 製品のみに適用いたします。 海外へ持ち出す場合は、 その時点で品質保証が打ち切りになります。

■品質保証の判定

保証修理の判定は、(株) ASALITE 品質管理部門にて行われます。

■ 伊証 | 佐田 小巫 | 土 かも

保証修理は、その製品の所有者がお買い上げいただいた販売店へ持ち込んで行う事を原則といたします。 保証修理をお受けになる場合には、(品質保証票記入確認の上)お買い上げ販売店へご連絡いただいき、使用状況をご説明の上、保証修理を お申しつけ下さい。

■保証できない事項

次に示すものに起因すると判定される故障は保証修理いたしません。

- (株) ASALITE が指定する定期点検整備を実施しなかったこと。
- 取扱説明書の指示に反する使用によるもの。
- ・保守整備の不備または間違い。
- ・(株) ASALITE が示す使用の限度を超える使用。(最高出力等)
- · (株) ASALITE が認めていない改造。
- 純正部品および指定する油脂類以外の使用。

次に示すものの保証修理はいたしません。

- ・時の経過による変化で発生した不具合。(塗装面、メッキ面などの自 然退色など)
- ・一般の品質、機能上影響のない感覚的現象。(音、振動、オイルのにごみなど)
- ・天災による不具合。(台風、水害、火事、地震など)
- ・薬品、塩害などに起因する不具合。

次に示すものの費用は負担いたしません。

- ・消耗品。(点火ブラグ、パッキン、ガスケット、ワイヤー類、エア クリーナーエレメット、タイヤ、チューブ等ゴム類、ビニール製品、 クラッチフェーシング等これらに類する消耗品。その他の潤滑油、 燃料等これらに類するもの。
- *機種によっては該当しない項目があります。
- ・お買い上げいただいた販売店以外での修理。
- ・点検、清掃、調整及び定期点検整備。
- ・本機を使用できなかった事による不便さ及び損失等。(休業損失、 商業損失等)
- この品質保証書に示す条件以外の費用補償等。

■この品質保証書の提示がない場合、保証いたしかねます。ご購入日及びその他の項目に虚偽の申告をした場合、保証いたしかねます。

■この品質保証書の再発行はいたしません。



株式会社 ASALITE (アサライト)〒503-1274 岐阜県養老郡養老町瑞穂 441-2

TEL. 0584 (36) 0066

VIVy 品質保証票				
ご購入日	年	月	日	製造番号
販売店				